

# 第15回鹿児島県U14クラブチャンピオンシップ男子バレーボール大会

## 新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

### 1 大会期間

令和2年 11月7日(土)～8日(日)

### 2 試合会場およびコート

- (1) 原則、1会場につき2コートまでの設営とする。(ただし、体育館の規模によって3コートもある)
- (2) 日差しの影響がない場合は、原則カーテンを開けて試合を行い、換気を十分に行うこと。また、試合中の換気ができない場合は、セット間や試合間を利用して必ずカーテンを開けて換気すること。
- (3) 会場校は、更衣スペースにゆとりを持たせる工夫をし、更衣室も換気ができるようにすること。  
(一度の入室制限・チームの入れ替え 等)  
また、更衣室の消毒は使用したチームが責任を持って行えるようにアルコール等の準備をしておくこと。
- (4) 体育館使用や立ち入りを許可された場所以外の使用は一切禁止とする。

### 3 大会の参加について

- (1) 大会参加チームはこのガイドラインに則して大会に参加し、感染症対策事項や各会場校のルールを遵守し、率先して協力すること。また、これを遵守できない場合は、参加の取り消しや途中退場などを求めることがある。
- (2) 各チームにおいて、大会参加についての保護者の同意を得て、所定の大会参加同意書(様式1)に記入し、各チーム責任者が保管すること。
- (3) ベンチスタッフ・選手・保護者等は、別紙「健康チェックシート」(様式2)を活用し、大会開催日まで健康チェックを行う。大会当日に会場到着後すぐに「健康チェックシート」をチーム責任者へ提出する。チーム責任者は、別紙「選手・スタッフ入館者一覧名簿(様式3)」「チーム関係応援者一覧名簿(様式4)」を本部へ提出する。(大会開催日2週間前までの検温と行動記録の確認) **ベンチスタッフ・は、本部が準備したIDカード(IDの書式は後日ホームページに掲載します。)に入力、印刷し、大会期間中は必ず着用する。カード入れ等はチームで準備すること。**  
「健康チェックシート」については、大会終了後2週間経過するまでは、確実にチーム責任者で保管すること。
- (4) 応援者は、保護者等とする。保護者等とは、両親・祖父母・兄弟に限定する。一般の観客は会場には入れない。
- (5) チームに新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者が判明した場合の対応については、以下の状況で判断する。

#### **選手・チームスタッフ個人への対応**

##### <大会前>

- ① 大会前2週間以内に感染が判明した場合  
「その後のPCR検査において陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できなければ  
ア その期間の当該部員、チームスタッフの出場は認めない。  
イ エントリー選手の変更は、大会初日または復帰当日に行うことができる。
- ② 大会前に濃厚接触者と認定された場合  
「PCR検査において陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できなければ  
ア その期間の当該部員、チームスタッフの出場は認めない。  
イ エントリー選手の変更は、大会初日または復帰当日に行うことができる。

##### <大会当日>

- ③ 大会当日に発熱等の体調不良がみられる場合  
ア その日の大会参加は認めない。試合の観戦や応援も認めない。  
イ チームは保護者に連絡を取り帰宅させ、関係機関の指示に従うこと。

##### <大会期間中>

- ④ 大会期間中に感染や濃厚接触が確認された場合、上記①、②を適用する。

※該当チームは、大会本部に確実に連絡すること。

大会本部は、保健所に報告し指示をあおぐ。また、会場校や対戦相手にも情報を共有しその後の対応について、チーム責任者や学校管理職とも協議し、対応の決定を行うこと。

## <大会後>

### ⑤ 大会後に感染が判明した場合

- ア 症状発現の前後2日間は最も感染させやすい時期という報告から、大会後においても感染が判明した場合は、該当チームは県協会事務局（市来農芸高内 久保裕一 0996-36-2341）に確実に連絡すること。
- イ 県協会担当者は、保健所に報告し指示をあおぐ。また、会場校や対戦相手にも情報を共有し、チーム責任者は、学校管理職に相談しその後の対応を協議すること。

## チームへの対応

### <上記の「個人への対応」の全対応項目と合わせた「チームへの対応」>

上記 ①, ②を適用する。

### <学校が臨時休校や学級閉鎖等の措置をとっている場合>

- ⑥ 臨時休校が大会期間中にかかる場合は、参加不可とする。

## 4 試合運営について

- (1) 試合会場の設定 （※原則1会場につき1または2コートの設営とする。）

- (2) 試合時間の設定

### <全試合共通>

- ① 各セット間は、換気および給水を十分に行う。
- ② 試合間は最低15分以上とる。大会1日目・2日目とも、3試合目終了後に昼食時間を40分設ける。

## 5 応援・観戦について

- (1) 応援・観戦は保護者のみとし卒業生等の応援・観戦は不可とする。

- (2) 応援方法は拍手のみとし、声援・鳴り物等は禁止とする。

## 6 全体注意事項

- (1) マスクの着用を確実にすること。各チームや個人においては適切な距離を確保し、感染症予防に努めること。

- (2) チームは消毒液（アルコール等）を準備し、入場の際や更衣室などの使用場所を消毒すること。

- (3) 待機場所については、各会場の指示に従う。待機場所においても密を避けた行動をする。待機・更衣場所やベンチ、応援ギャラリーについては、各学校の準備した消毒用品で消毒する。

- (4) 試合中について

- ① チームスタッフ、ベンチに座る選手、ウォームアップゾーンの選手は原則マスクを着用し、間隔をあけるなどして密にならないように工夫する。
- ② 試合開始時の握手はせず、エンドラインで「礼」をした後はベンチに下がる。終了時も同じ。
- ③ 試合開始前のキャプテン同士や審判との握手はしない。
- ④ 手指の消毒を、タイムアウト時、セット間に積極的に行う。

- (5) 試合後について

- ① 試合後は、選手をフロア出し、チームは、使用したベンチ等は、チームスタッフで消毒を行う。
- ② 手洗い、うがいをしっかり行わせる。

- (6) 中学校会場の応援については、試合をしている関係者のみとする。それ以外は、体育館の外に出る。また、その他の体育館についても、試合をしている関係者以外は、フロア外に出る。

- (7) 監督・コーチ・選手・保護者の入場については、大会スタッフの指示で行うこと。

- (8) 各会場への朝の入場に際しては、玄関が密にならないよう大会スタッフの指示により入場すること